

令和8年7月9日会議概要

第1 日時

令和8年7月9日（木）午前9時20分から午後0時00分までの間

第2 出席者

池坊委員長、森委員、森田委員、増田委員、在田委員

警察本部長、総務部長、警務部長、生活安全部長、地域部長、刑事部長、交通部長、警備部長、サイバー対策本部長、京都市警察部長、警察学校長、情報通信部長等
《書記 総務課公安委員会補佐室長、同室室長補佐》

第3 議事の概要

1 委員報告

(1) 公益社団法人京都犯罪被害者支援センター視察（7月2日）

委員から、「ボランティアに支えられて運営されていると感じた。私たちもこのセンターを様々な場面で紹介し、支援者を増やしたいと思った。」「社会全体で犯罪被害者等支援への意識を高め、持続可能な仕組みを構築していく必要があると感じた。」旨、発言があった。

(2) 第113回16都道府県公安委員連絡会議出席（7月6日～7日）

委員から、人材育成と採用の討議について「採用を増やすには、いかに警察官が誇り高い社会的使命のある職業であるかを学生に知ってもらうのが大切で、治安を守る、人命を助けるような警察の活動を間近で見ってもらうと同時に、不祥事の防止が重要であるという意識を公安委員と警察で共有すべきであると提言した。」旨、報告があり、特殊詐欺対策の討議について「京都府警察の国際電話の防止策やネット銀行との連携協定について各府県の公安委員に説明した。」「サイバー紙芝居を作り、幼児期から特殊詐欺の危険性の啓発をしている県があることを知った。」「特殊詐欺対策で、単身・単独世帯等に情報が届きにくく被害に遭いやすいことが課題と指摘があり、地域の声掛けや働きかけが求められるとの話になった。」旨、報告があった。

2 議題

(1) RPAソフトウェアの導入について

総務部長から、RPAソフトウェアの導入について報告があった。

RPA（Robotic Process Automation）とは、端末装置を使用して行う業務のうち、マウス操作、キーボード入力等の作業について、人間に代わって一定のルールに基づき自動的に処理を行う事務の自動化技術をいうもので、RPAを導入し、DXによる業務の合理化・効率化を促進することにより、限られた人的リソースを変容する治安課題に重点投入し、犯罪や事故のない暮らしを実現することを目指す旨、説明があった。

委員から「警察は機密情報が多いため、保秘を守りつつ、デジタル化で更なる業務の効率化を進めると良いと思う。」「各種ツールを積極的に活用し、生み出された時間の活用についても検討していただきたい。」旨、発言があった。

(2) 令和 8 年「警察部外功労者表彰（警察協力章）」受章者の決定及び伝達式の実施について

警務部長から、令和 8 年「警察部外功労者表彰（警察協力章）」受章者の決定及び伝達式の実施について報告があった。

長年にわたり警察に協力し、多くの功労があった警察部外の方に対して、警察庁長官がその功労を顕彰するもので、今回、京都府警察医（向日町警察署担当）が受章されたことから、本年 7 月 16 日、警察本部で警察本部長から表彰の伝達が行われる旨、説明があった。

委員から、「改めて功績に感謝したいと思う。」旨、発言があった。

(3) 「令和 8 年夏の交通事故防止府民運動」の実施について

交通部長から、本年 7 月 21 日から同月 30 日までの間、「令和 8 年夏の交通事故防止府民運動」を実施する旨、報告があった。

「運転は 気配り 目くばり 思いやり」をスローガンに、期間中、こどもと高齢者の交通事故防止、自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールを理解・遵守の徹底、飲酒運転・ながら運転の根絶を運動重点とし、府民運動を契機として交通事故防止の徹底を図っていく旨、説明があった。

委員から、「子供が外出しやすい夏休みに合わせて啓発していただくのはありがたい。暑い時期でもあり警察官も大変だと思うがよろしく願う。」旨、発言があった。

(4) 初任科第 277 期（長期課程）卒業式の実施について

警察学校長から、本年 7 月 21 日、警察学校において実施される初任科第 277 期（長期課程）卒業式の実施概要、出席者、教養状況等について報告があった。

委員から、「これからの警察官としての活躍を期待したい。」旨、発言があった。

3 聴聞等

運転免許関係行政処分について

運転免許試験課交通部聴聞官から、道路交通法の規定に基づく運転免許の行政処分に係る聴聞、意見聴取の結果について説明があり、14 件の行政処分を審議した。

4 個別決裁

(1) 京都府公安委員会に対する審査請求の裁決について（2 件）

監察官室訟務官から、運転免許の更新処分を受けた者（2 件 2 人）より、原処分を不服として審査請求がなされたことに伴い、審査請求の概要等について説明があり、審議の上、審査請求の棄却を決定した。

(2) 犯罪被害者等給付金（重傷病）の仮給付支給決定について

警務課犯罪被害者支援室長から、犯罪被害者等給付金（重傷病）に関する調査・検討結果について説明があり、審議の上、給付金の仮給付を裁定した。

(3) 古物商許可申請に対する不許可処分の決定について（伺い）

生活安全企画課許可等事務審査室長から、過日なされた古物商許可申請に対し調査した結果について説明があり、審議の上、不許可処分を決定した。

(4) 少年指導委員退任者表彰について

少年課少年サポートセンター副所長から、少年指導委員として公安委員会から委嘱を受け、20年以上の永きにわたり少年の健全育成及び少年を取り巻く有害環境の浄化に貢献した功労者4人に対し、京都府公安委員会表彰規程に基づき公安委員会表彰(感謝状)を上申することについて説明があり、審議の上、表彰することを決定した。

(5) 公安委員会宛て苦情について（受理1件）

総務課公安委員会補佐室長から、公安委員会宛ての苦情申出に関して、受理1件の報告があり処理方針を決定した。

5 個別報告

当面の行事予定等について

総務課長及び総務課公安委員会補佐室長から、次回の公安委員会定例会議及び出席予定行事等について報告があった。